

第20号 令和7年1月

Silver Kurihara

π シルバー

くりはら

20th

令和7年度 栗原市シルバー人材センター 安全就業スローガン

【最優秀作品】 金野 勇一さん (栗駒地区)

じ しん か じょう ゆ だん だい じ こ  
自信過剰 ちよつとの油断 大事故に

栗駒山

# 慶びを申し上げます



## ご挨拶

公益社団法人栗原市シルバー人材センター

理事長 佐々木 孝 行

新年、明けましておめでとうございませう。会員の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

栗原市シルバー人材センターは、このたび20周年を迎え、本誌を20号としてお届けできることとなりました。

平成17年の町村合併により、若柳、栗駒、瀬峰、鶯沢、高清水の既存の5つのセンターが統合され、会員数569名・事業目標を1億900万円とした社団法人栗原市シルバー人材センターが誕生いたしました。

令和5年度末で会員数の減少はありますが、事業実績は2億8000万円になり、設立当初から比べると着実に事業を展開することができました。これもひとえに、関係機関のご指導や会員各位のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

また、令和6年11月から、特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律、いわゆるフリーランス法が施行され、フリーランスに位置づけられるセンター会員が、法による保護を受け適切な就業環境を整備する必要があることから、これまで契約方法の見直しについて様々な準備を進めて参りました。

そうして会員や発注者様のご理解のもと、令和7年4月から「新たな契約方法（包括的契約）」へ移行し、今後フリーランス法の趣旨に沿った事業運営ができるよう進めて参ります。加えてシルバーの基本理念である高齢者の豊かな経験と知識・技能を活かし、就業を通じて会員の健康と福祉の向上を目指して、より一層地域社会に貢献して参る所存です。本年も栗原市をはじめ関係機関や地域の皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

# 謹んで新春のお



ご挨拶

栗原市長 佐藤 智

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちあふれた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

栗原市シルバー人材センターにおかれましては、地域社会の担い手として、地域活動にご尽力いただいておりますことに感謝と敬意を表します。

昨年は、皆様と進めたまちづくりが評価され「住みたい田舎ベストランキング」で見事、全国1位を獲得することが出来ました。この素晴らしい結果を得ることができましたのも、ひとえに経験豊かな皆様の支えがあったからこそであり、改めて深く感謝申し上げます。

さて、市は今年、誕生から20周年の節目を迎えます。これを記念したキャッチフレーズを市内の児

童・生徒から募集し、「つながるひろがるずっと栗原」に決定いたしました。これまでの20年を振り返りながら、市民がこれまで以上につながり、未来にむかって栗原市が広がって行く、そのような思いが込められています。

これまでの市の歩みを更なる未来につなぐとともに、あらゆる世代の方々が仕事や家庭、地域活動など様々な場面で活躍し、心身ともに健康で自分らしく生活できるまちを目指し、引続き各種施策に取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、栗原市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

# 栗原市シルバーの歩み



栗原地域シルバー人材センター統合調印式



- 平成17年1月27日 栗原地域シルバー人材センター統合調印式
- 平成19年3月・4月 3つの事務所になる
- 平成20年4月4日 支所をそれぞれ統合し瀬峰高清水支所、栗駒鶯沢支所とし、3ヶ所になる
- 平成23年3月11日 東日本大震災発生
- 平成24年4月1日 災害廃棄物ボランティア活動
- 平成25年11月3日 県知事より公益認定基準適合答申
- 平成26年4月 公益社団法人へ移行
- 平成27年5月 楽天イーグルス日本一消費税8%に値上げ
- マイナンバー制度導入
- 派遣事業開始



- 平成28年2月24日 創立10周年記念式典開催
- 平成30年4月 平成28年度より独自の安全スローガン制定
- 平成31年1月 シルバー人材センター法制化30周年
- 令和元年5月 派遣事業拡大に伴い衛生委員会設置
- 令和2年1月 大谷翔平メジャーデビュー(エンジェルズ)
- 令和3年3月 第2次シルバー人材センター事業活性化計画策定(平成31年~令和6年)
- 令和5年10月1日 天皇陛下の譲位と改元
- 令和6年1月1日 消費税10%に引き上げ
- 令和6年8月 新型コロナウイルス感染症確認
- 令和6年11月1日 東京五輪・パラ五輪の延期決定
- 令和6年12月 緊急事態宣言発令、外出自粛や休業要請
- 令和6年12月 7月東京五輪・8月パラ五輪開催
- 令和6年12月 新型コロナウイルス接種開始
- 令和6年12月 会員専用サイト「Smile to Smile」運用開始
- 令和6年12月 能登半島地震発生
- 令和6年12月 新たな契約方法移行に向けた会員説明会開催
- 令和6年12月 フリーランス法施行
- 令和6年12月 大谷翔平ドジャースに移籍し、山本由伸と共にワールドシリーズ優勝、2年連続MVP受賞



# スローガンで振り返る20年

## 全国統一安全就業スローガン

## 栗原市シルバー安全就業スローガン

▼平成17年～19年度

「安全で活かせシルバーの知恵と技」

▼平成20年～22年度

「気のゆるみ慣れと油断が事故のもと」

▼平成23年～25年度

「安全は一声かけるゆとりから」

▼平成26年～28年度

「見逃すなヒヤリで済んだあの経験」

▼平成29年～31年度

「事故防止急ぐなあせるな気を抜くな」

▼令和2年～4年度

「いつまでも働く喜び無事故から」

▼令和5年～7年度

「安全は無理せず焦らず油断せず」

安全就業スローガンの独自制定を始めてから、今年で10回目の募集となりました。スローガンを募集することにより、日々の安全に対する意識の向上につながっています。

これから会員一丸となって安全就業を第一の目標に頑張ります。

令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
「事故防止 注意に勝る予防なし」 栗駒地区 氏家 孝悦さん	「安全就業急がずあわてず気を抜かず」 志波姫地区 熊居 実さん	「事故の元 慣れと焦りと気の緩み」 栗駒地区 阿部 録雄さん	「大丈夫 その過信 大事故への一歩」 一迫地区 佐藤 とも子さん	「事故防止 互いに声かけ安全確認」 若柳地区 鈴木 孝志さん	「事故防止 他人に任せず自分から」 築館地区 小野寺 千代子さん	「慣れた作業 油断大敵 事故ゼロで」 築館地区 菅原 繁さん	「これぐらい 手抜き作業が事故のもと」 鷹沢地区 高橋 敏司さん	「慣れた作業 守るルールに事故はない」 高清水地区 梅崎 建一さん



おめでとうございます



令和7年度

安全就業スローガン  
決定!!



🏆 最優秀賞

「自信過剰 ちよつとの油断 大事故に」

栗駒地区 金野 勇一さん

🏆 優秀賞

「安全は 気持ちの余裕と 準備から」

金成地区 菅原 英信さん

🏆 優秀賞

「無理せず に 心のゆとりと 自己管理」

若柳地区 高橋 みよ子さん

最優秀作品については、「栗原市シルバー人材センター広報誌」及び「安全だより」に掲載し、広報活動や安全就業に活用します。

## 安全就業貢献者表彰

佐藤 信雄さん (高清水地区)



平成22年5月から地域班長として常に安全就業に心がけ、班員の指導及び安全意識の向上に務め、除草班世話人としても会員の安全就業の推進、事故対策についての提案を行っていたいただきました。それらの功績によって令和6年10月17日の宮城県シルバー人材センター連合会主催令和6年度安全就業推進大会に於いて安全就業貢献者として表彰されました。

## 令和6年度 定時総会開催



令和6年5月30日、栗原市若柳総合文化センターにおいて、令和6年度定時総会が開催されました。今回は任期満了に伴い役員の改選が行われ、新たな顔ぶれも加わりセンターの運営が始まりました。

三役として佐々木孝行理事長と熊居実副理事長、高橋昭弘常務理事兼事務局長が再任され、また令和5年度の事業報告並びに決算報告は原案どおり可決承認されました。

昨年度よりインボイス制度が始まり、今年度はフリーランス法が施行されるなど、シルバーを取り巻く環境の変化はより大きくなっています。

新しい契約方法への移行に向け、発注者様のご理解を得るための文書作成や事業所訪問を行い、会員向けには各地区で説明会を開催しました。さらに引き続きスマホを活用した会員専用サイトの登録を促進し、業務の効率化に取り組んでまいります。



## 令和6年度高齢者活躍人材育成事業

宮城県シルバー人材センター連合会、登米市シルバー人材センターと合同で開催しました。

10/29 植木剪定技能講習



11/27 介護送迎運転講習



12/11 小物製作セミナー  
(モダンしめ縄)



1/23 小物製作セミナー  
(お雛様飾り)





日頃のお世話に感謝

各地区ボランティア活動





佐々木 信男 さん (志波姫地区)

シルバーに人会して10年になりますが、主に運転業務に携わっています。

冬の早朝の花山・鶯沢方面は大変です。お客様の家の近くまで来ても、雪の坂道でスリップして登れず、みなさんに手伝ってもらってやっと家に着いたのに、ありがとうと何度も言われます。そんなお客様に励まされて運転業務を10年続けてきましたが、今年で定年になります。

ありがたい言葉が一番の思い出です。

休みの日には散歩をして気分をリフレッシュしています。今後ともよろしく願いいたします。



氏家 勝巳 さん (鶯沢地区)

シルバーに人会して早や11年目を迎えます。入会した頃は草刈が中心でしたが、前職を定年退職後に技術専門校で造園を学んだこともあり、2年日以降は植木の剪定を中心として就業しています。



近頃は名指しでの依頼があり、喜ばしいことではありますが本心は「？」であります。

冬場は自由な時間が取れるので、稲わらで釜敷・みごぼうき・しめ縄等を作って楽しみ、それらを近所に差し上げて喜ばれています。

今後も体に気を付け、これらを継続して行きたいものです。



長谷川 喜栄子 さん (岩柳地区)

入会して11年になります。今は高齢者施設で管理業務を就業中です。女性会員の入会促進と交流を目的に、女性班を立ち上げるための世話人として今年度はものづくり体験を企画し、9月末に押し花作りをしました。次回は絵手紙とか徐々にでも参加会員が増えてほしいと思っています。

昨年11月中旬に「シルボヌ全国大会」に参加して来ました。埼玉県シルバー連合会員による体験発表やフレイル予防体操、全国シルバーによる展示販売もあり、TRFのダンサーSAM氏による「ダレデモダンス」をキレッキレに踊るポイントを教えていただきました。このように健康で笑い合える女性会員の輪が広がることを願い帰路に就きました。



千田 きわ子 さん (金成地区)

私は仕事の合間に四季折々の花を育てることを楽しみながら入会して12年になります。

最初の仕事は草取りでした。草刈りや田んぼ仕事等、自分の出来る事をお手伝いさせていただきました。屈んでの作業が難しくなり仕事を少なくしていましたが、近くの方から水道メーターの検針を引き継ぎ、地元を中心に回っていますので、声を掛けていただくことも多く楽しく仕事しております。



これからも健康に気を付け仕事を続けたいと思っています。よろしく願いいたします。



佐藤 辰己 さん (高清水地区)

会員になり6年ぐらになります。

植木剪定や草刈作業、ハウスでの種蒔きや田植え作業、地元のバブリカでの作業などの仕事をしてきました。今は築館の会社で清掃作業に就いて2年ぐらになります。



おかげさまでいろいろな仕事を通して各地区のみなさんと知り合うことが出来ました。

家での日々の楽しみは愛犬黒柴の「まめ太郎」と毎日朝晩の散歩をすることです。

健康管理をしっかりして、これからも頑張りたいと思っていますのでよろしく願いします。



松田 国子 さん (築館地区)

私は入会して早や18年になります。仕事は草取り専門ですが、良い仲間に出会って、楽しく作業させていただいております。何より仕事先のご家庭では皆様が親切に下さり、そのうえ大変感謝をいただいております。また今度もお願い致しますと言われた時は、本当にやりがいを感じます。



これから健康に気を付けてお客様のために頑張りたいと思います。会員のみなさん、今後共よろしくお願いたします。

これは入会して早や18年になります。仕事は草取り専門ですが、良い仲間に出会って、楽しく作業させていただいております。何より仕事先のご家庭では皆様が親切に下さり、そのうえ大変感謝をいただいております。また今度もお願い致しますと言われた時は、本当にやりがいを感じます。



菊池 博幸 さん (一迫地区)

入会して3年になります。一貫して草刈作業に携わっていますが、入会時の希望職種ではありませんでした。シルバー人材センターの職員のお話を伺えば、草刈作業に従事する会員が少なく、依頼者様の要望に応えられなくなって来ている現状を聞き、微力ながらと思い現在に至っております。

作業終了時に依頼者様から「綺麗になったね」「ありがとう」「来年も頼むよ」の一言が明日の活力になっており、まずは安全作業に徹し、これからも健康に留意して続けて行きたいと思っております。今後共よろしくお願いたします。



千葉 明美 さん (花山地区)

平成25年に入会してから早や11年目を迎えました。草刈業務が主な仕事ですが、近年耕作放棄地や空き家の草刈りが増えてきていることが気になります。草刈り作業をしていると、蛇が出てきて間違っても機械で切断することがあります。今年は巳年なので気を付けたいと思います。

私は、花山鉄砲まつりで鉄砲組の隊長をしています。毎年5月5日に開催されますので、是非ご家族でご覧にきてください。無病息災、五穀豊穡、世界平和と会員皆様の無事故就労を祈願いたします。



佐藤 成悦 さん (築館地区)

会員になって8年目になりました。会社を退職してあれもこれもやりたいと思っても、集中してやることが見つからず、それでも体力的にはまだやれると思いき、適度な緊張を持って過ごそうと入会しました。派遣作業の傍らに草刈等をしています。

休みの日にはフラッと見知らぬ所へ出かけます。ラーメンが好きなので家にいる時は必ずといっていいほど食べます。自分で好きなように作ります(笑)。また自分は野球をしないのですが野球観戦にはまり、年に数回楽天の熱戦を見に仙台へ足を運んでいます。足腰が低下してきましたが、健康に気を付けてもう少し頑張りたいと思います。



山田 弘美 さん (瀬峰地区)

純農村の瀬峰に育っているながら、田畑に縁のない60年余りを過ごした私に、シルバーから頂いた初仕事は種蒔き作業でした。冷や汗をかきながらの慣れない仕事に、仲間から温かい助言とアドバイスを頂きながら、約束の3日間の作業を何とか成し遂げることが出来ました。



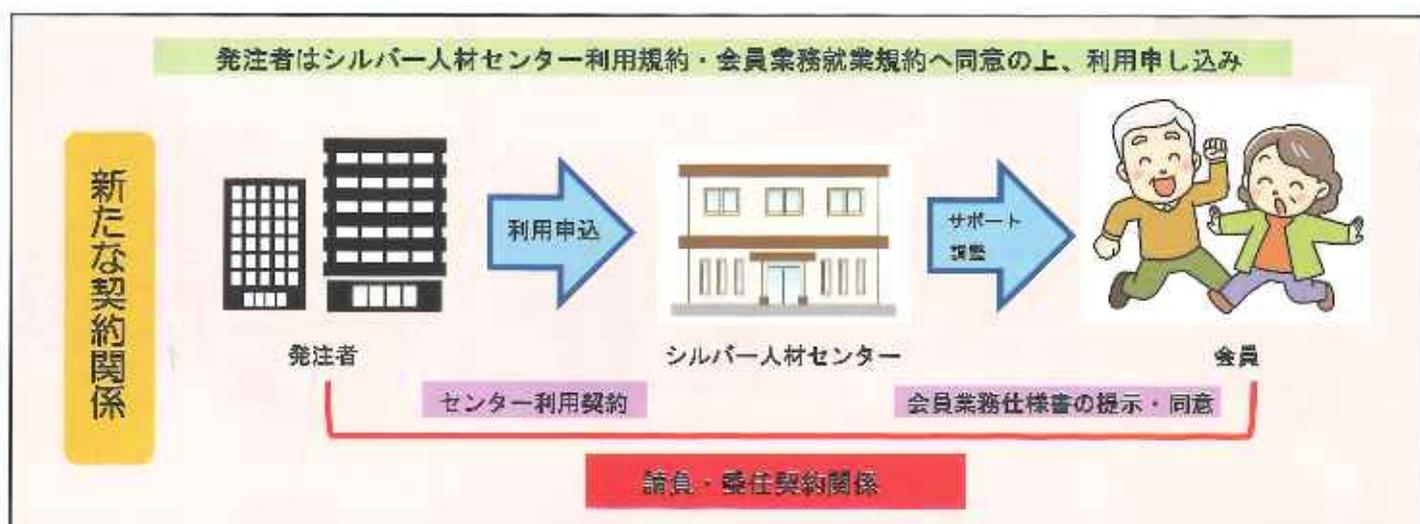
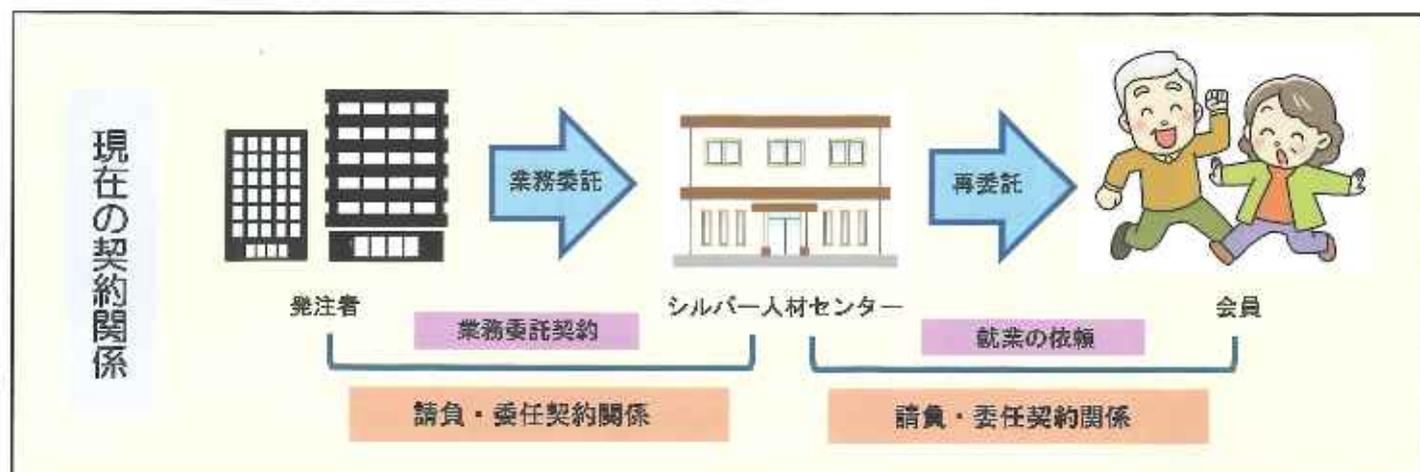
その後一念発起して、庭を畑にして様々な野菜を育てました。土と肥料と季節と……学ぶことが多くて驚きでしたが、5年目頃から旬の野菜が育てられるようになり、農園での仕事も可能になりました。

これからも健康第一で励もうと考えています。



## 令和7年4月から 新たな契約方法(包括的契約)に移行します

令和6年11月より施行されたフリーランス法(特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律)の趣旨を踏まえ、発注者と会員との間に直接契約関係が生じる構造にするため、令和7年4月から下記のような新たな契約方法(包括的契約)に見直しを行います。



- 発注者は**シルバー人材センター利用規約**と**会員業務就業規約**に同意の上、センターと利用契約を結びます。シルバー人材センター利用規約と会員業務就業規約はどなたでも常時閲覧できるよう、ホームページ上に公開いたします。
- センターは発注者との利用契約をもとに**会員業務仕様書**を作成し、会員に就業条件の明示を行います。会員が会員業務仕様書に同意することで、発注者と会員の間に請負・委任の契約関係が生じます。これにより、発注者・センター・会員間の包括的契約関係が成立します。

会員専用サイト「Smile to Smile」から新たな契約(包括的契約)に移行した際の会員業務仕様書を確認することができます。ご登録がまだの会員さんは是非早めのご登録を！！



URL: <https://www.s22s.jp/>

※登録にはセンター発行のID通知書が必要です



～知識や経験、技能を活かせるお仕事～



**鈴木 優さん** (金成地区)  
退職して1年ほど過ぎたころ、友人の紹介でシルバーに登録しました。仕事は運転業務で、患者さんの送迎をしています。朝早く大変ですが、利用者さんの姿や掛けていただく言葉に「この仕事をして良かった！また頑張ろう」と思う日々です。乗るときに「お願いします」、降りるときには「ありがとうございました」という言葉が利用者さんの心から出る声に聞こえ、私の心に響くからです。

## 60歳からの“働きたい”を応援 栗原市シルバー人材センター



**遊佐 直子さん** (一迫地区)  
シルバーに登録してから主に除草の仕事をしていただきました。以前は自宅で農作業をしてきましたので、シルバーに入会して気分は社会人一年生です。声をかけていただいて一緒に作業するチームのみなさんの仕事に徹する姿勢がとても好きです。今はまだまだみなさんには及びませんが、これからお客様にも会員の皆さんにも頼れる戦力になって行きたいと思っています。

地域に貢献  
健康維持増進  
生きがいづくり  
仲間づくり

## ～シルボノ又全国大会 2024 in 埼玉～



令和6年11月19日(火)に開催された「シルボノ又全国大会」に初めて参加して来ました。シルボノとはシルバー人材センターで働く女性会員の愛称で、仕事を通して地域社会に貢献し、自分自身も充実した時間を過ごす、そんな素晴らしい活動を応援し多くの人に知っていただくことを目的に開催されています。今回は埼玉県大宮市を会場に開催され、会員4名と事務局が参加して来ました。全国のシルバリーで働く女性会員の体験発表や作品の展示販売など、多くのシルバリー会員の活躍を見学し交流してきました。また令和7年度のシルボノ又全国大会は宮城県で開催されます。仙台市が会場となる予定です。詳しい日程等が決まりましたら皆さんにお知らせいたします。

令和6年11月19日(火)に開催された「シルボノ又全国大会」に初めて参加して来ました。シルボノとはシルバー人材センターで働く女性会員の愛称で、仕事を通して地域社会に貢献し、自分自身も充実した時間を過ごす、そんな素晴らしい活動を応援し多くの人に知っていただくことを目的に開催されています。今回は埼玉県大宮市を会場に開催され、会員4名と事務局が参加して来ました。全国のシルバリーで働く女性会員の体験発表や作品の展示販売など、多くのシルバリー会員の活躍を見学し交流してきました。また令和7年度のシルボノ又全国大会は宮城県で開催されます。仙台市が会場となる予定です。詳しい日程等が決まりましたら皆さんにお知らせいたします。



### 表紙関連記事

#### 栗駒山 (標高1626m)

栗駒山は宮城・岩手・秋田にまたがる活火山です。山名は田植え時期山頂西側に駒形の雪渓が現われることに由来します。豊富な高山植物が魅せる四季折々の美しい自然景観と豊かな生態系で知られ、登山やハイキングを楽しむ人々に人気のスポットとなっています。

2008年の岩手・宮城内陸地震では、多数の山地災害が発生し点在する温泉も被害を受けました。これまで幾度となく経験してきた自然災害と恵み。栗原市は、「自然災害との共生と豊穣の大地の物語」をテーマにジオパークとして災害に強い人づくり・地域づくりを目指して活動しています。

秋には、山頂から全山へと紅葉が広がる様は、「神の絨毯」と呼ばれ、日本屈指の絶景で毎年多くの登山者が訪れています。

(写真提供：宮城県観光戦略課)



# 事務局からのお知らせ

## 作品展開催のお知らせ

日時 令和7年2月15日(土)～3月13日(木)(日・月休み)  
場所 栗駒健康の里さんさんドリーム ホール

毎年好評の会員作品展を開催いたします。手芸作品や写真・書、絵画などを展示いたします。会員の皆さんの素晴らしい作品を見に是非足をお運び下さい。

尚、作品展に向けて男女問わず会員の皆さんの作品をお待ちしております。出品希望の方はシルバー事務局までご連絡下さい。

## 安全就業推進大会開催

日時 令和7年2月28日(金) 午後1:30～  
場所 この花さくや姫プラザ(志波姫総合支所)

「令和6年度安全就業推進大会」を昨年同様に志波姫のこの花さくや姫プラザで開催いたします。講演や安全就業スローガンの表彰、また抽選会・参加賞なども準備しております。会員の皆様お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。



また、ご支援いただきありがとうございます。また、ご支援いただき、ミニ門松を贈らせていただきました。



・佐々木忠雄さん(若柳) ・佐藤 智市長  
・佐々木 司さん(若柳) ・熊居 実副理事長

今年もシルバーの門松が市役所の玄関を飾りました

## 令和6年度 賛助会員様

当センターの事業に格別のご理解とご支援を頂いております。

- ・ 佐藤 勝彰 様
- ・ 新みやぎ農業協同組合 若柳支店様
- ・ 社会福祉法人宮城福祉会様
- ・ 細倉金属工業株式会社様
- ・ 有限会社及川印刷様
- ・ 株式会社三和商會様
- ・ 株式会社はさま会館様

本年もよろしく  
お願い申し上げます

- |           |            |            |             |            |              |              |            |            |            |             |             |              |              |
|-----------|------------|------------|-------------|------------|--------------|--------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|--------------|--------------|
| 理事 高橋 昭弘  | 理事 菅 原 善 夫 | 監事 阿 部 幸 喜 | 監事 藤 和 夫    | 理事 佐 藤 克 実 | 理事 佐 々 木 敬 一 | 理事 佐 々 木 秀 治 | 理事 千 葉 盛 夫 | 理事 金 野 祥 治 | 理事 曾 根 貞 一 | 理事 伊 藤 繁 則  | 理事 阿 部 孝 孝  | 副理事長 熊 居 実 行 | 理事 佐 々 木 孝 行 |
| 常務理事兼事務局長 | (広報編集委員会)  | (総務委員会)    | (安全適正就業委員会) | (総務委員会)    | (安全適正就業委員会)  | (安全適正就業委員会)  | (広報編集委員会)  | (総務委員会)    | (総務委員会)    | (安全適正就業委員会) | (安全適正就業委員会) |              |              |

## 編集後記

会員の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

昨年の漢字は「金」。今年はシルバー会員の一層の飛躍を込めて、願いは「銀」。皆さんと共に新会員の勧誘はもとより、安全就業の意識を高め、積極的に活動する年にしましょう。

さて、先輩諸氏が紡いできた広報は、今年創刊20号の節目を迎えます。記念誌発行にあたり、委員、事務局や会員各位のアイデア、企画等のご協力のもと、無事お届けできますことを改めて感謝申し上げます。

併せて、皆さまの益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

(編集委員会委員長 高橋 郁生)  
広報編集委員



千葉 盛夫  
高橋 昭弘  
高橋 郁生  
佐々木 孝子  
安藤 恵一  
菅原 善夫  
高橋 郁生  
高橋 郁生  
高橋 郁生  
高橋 郁生